ITmedia Inc. × 河北新報社

東北製造DXサミット 2026

～東北製造業の生産性向上と強靭化 デジタル実装で導く羅針盤～

開催日時：リアルセミナー　2026年10月16日（金）／会場：河北新報社ホール
オンラインセミナー　2026年11月20日（金）

申込締切：セッションプラン　2026年8月17日（月）
リストプラン　2026年11月13日（金）

Copyright © ITmedia Inc.

企画背景

東北製造DXサミット～東北製造業の生産性向上と強靭化 デジタル実装で導く羅針盤～

東北地区には自動車関連産業や半導体などの高度電子機械産業といった製造業が数多く存在しており、国内の重要なモノづくり拠点となっています。一方で東北地区は全国的にみても人口減少のスピードが速く、産業を先導する担い手不足が課題となっています。
また南北に連なる山脈や細長い地形は東北地区の交通網や物流の制約を生み出しており、さまざまなリスクに対応するためのサプライチェーン強靭化も製造業発展の重要なカギとなっています。

東北地区が抱えるこれら課題の解決には、デジタルを活用したDXによる省人化／業務効率化／生産性向上が不可欠となっています。本サミットでは、成長が見込まれる東北地区の製造業にフォーカスし、デジタル活用に積極的なトップランナー企業による事例や、有識者による東北地区市場展望／DX推進の最新情報について語ってもらうとともに、協賛企業のデジタル活用ソリューションをご紹介します。

Copyright © ITmedia Inc.

概要

名称	東北製造DXサミット 2026 ～東北製造業の生産性向上と強靭化 デジタル実装で導く羅針盤～
主催	ITmedia Inc. 主催メディア：MONOist
共催	河北新報社
開催日時・場所	リアルセミナー： 2026年10月16日(金)開催 オンラインセミナー： 2026年11月20日(金)配信、以後アーカイブ配信
申込締切	セッションプラン：2026年8月17日(月) リストプラン　　：2026年11月13日(金) ※リストプランの登録ページ掲載有無に関して 8月31日(月)までに協賛決定の場合、リアル開催及び オンライン開催の登録ページに掲載させていただきます。 8月31日(月)以降に協賛決定の場合、 オンライン開催の登録ページのみに掲載させていただきます。

形式	集合型リアルセミナー＋オンライン セミナーのハイブリッド形式
事前申込者数	想定 200 名（リアル・オンライン合計） ※リアルセミナー70名、オンライン130名 ※内訳をお約束するものではありません ※想定来場者数ではなく、想定申込数になります
想定来場者 視聴者属性	主に東北地区の製造業従事者、経営者、 工場長、DX推進担当者、IT部門の方 その他、東北DXに関心を持っている企業 など
告知・集客	河北新報社 MONOist　ITmediaビジネス ONLINE
運営	株式会社 河北新報社 アイティメディア株式会社

本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。ご不明点等は営業担当までお問い合わせください。

Copyright © ITmedia Inc.

本施策の展開イメージ

本施策は、リアル開催とその講演内容を収録し、後日オンラインで配信するハイブリッド開催の企画となります

10月16日(金)リアルセミナー開催

講演＋展示

11月20日(金)オンラインセミナー開催

リアルセミナー開催時の講演内容を収録し、その動画をオンラインセミナーとして配信します。

アーカイブ配信

・オンラインの集客対象も東北エリアの企業がメイン対象者になります。

・1-2週間のアーカイブ配信を予定しています。

2026年10月16日(金)の開催後、5週間の集客を予定しています。

上記スケジュールは目安であり、状況によって変更になる可能性がございます

Copyright © ITmedia Inc.

基調講演・特別講演

| コンテンツ

東北製造DXサミット　～東北製造業の生産性向上と強靭化 デジタル実装で導く羅針盤～

| キーワード

- 人手不足、省人化
- 業務効率化、生産性向上、コスト削減
- 工場DX/スマートファクトリー/IoT
- AI活用（生成AI/Edge AI/フィジカルAI）
- サプライチェーン最適化/強靭化
- OTセキュリティ/ランサムウェア対策/BCP
- アジャイル/PoC
- モダナイゼーション/脱レガシー
- 予知保全／予防保全
- 技術伝承/暗黙知の形式知化
- 動画マニュアル/リスキリング
- カーボンニュートラル

| セミナー講師候補案

☐ 基調講演

官公庁や業界団体、コンサル／調査会社などの有識者による
東北地区の産業展望やDX推進の最新情報などを想定

☐ 特別講演

デジタル活用に積極的な企業によるDX戦略／デジタル活用事例を想定

本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。ご不明点等は営業担当までお問い合わせください。

Copyright © ITmedia Inc.

河北新報社

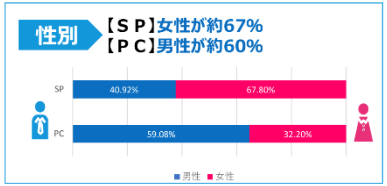
宮城県で最も多く読まれている新聞「河北新報」
宮城県内シェア76.7%、宮城・仙台を中心としたニュースを新聞紙面、オンライン、LINEなどで発信しています。

宮城・東北を中心とした記事を毎日配信

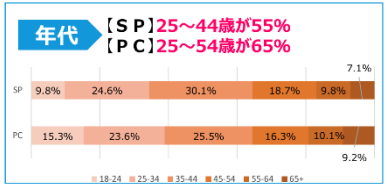
月間
530万PV
199万UU

※PV、UUは2023年1月－12月平均
※PV（ページビュー）⇒ウェブサイトを閲覧したページの数
※UU（ユニークユーザー）⇒ウェブサイトを閲覧した人の数
例）10人が1ページずつ見たら10UU、10PV　10人が2ページずつ見たら10UU、20PV

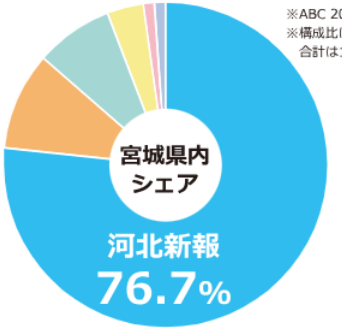
性別　【ＳＰ】女性が約67%
【ＰＣ】男性が約60%



年代　【ＳＰ】25～44歳が55%
【ＰＣ】25～54歳が65%



宮城県で最も読まれている新聞「河北新報」



※ABC 2024.1-6月平均部数から算出
※構成比は四捨五入により必ずしも合計は100になりません

河北新報	76.7%
A紙	9.8%
B紙	7.8%
C紙	3.7%
D紙	1.1%
E紙	0.9%

Copyright © ITmedia Inc.

MONOist

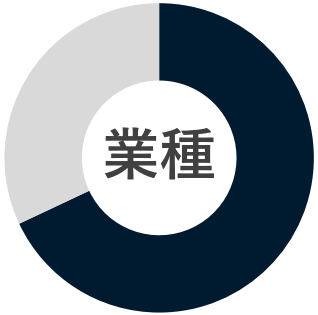
日本の“モノづくり”を支援する専門情報メディア

■媒体資料　https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2020-08-27/r9tr59

■URL　https://monoist.itmedia.co.jp

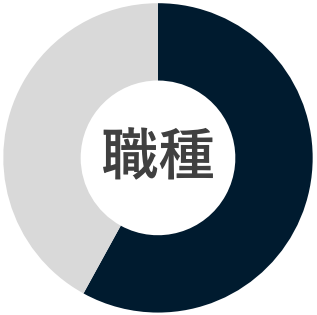
■PV/UB　約180万 PV/月　約60万 UB/月　※2025年3月実績

■メルマガ配信数　モノづくり総合版 約23.4万通 / 日刊MONOist 約8.3万通



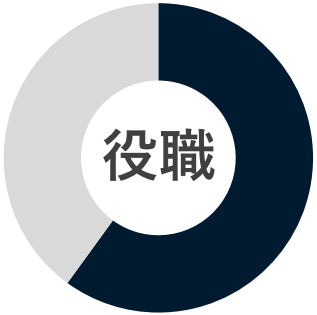
製造業 約67%

主な内訳：製造業67.2%,その他32.8%



モノづくり関連職 約58%

主な内訳：モノづくり関連職 58.5%,
社内情報システム12.8%



課長クラス以上 約61%

主な内訳：課長クラス21.5%,
係長・主任クラス19.8%

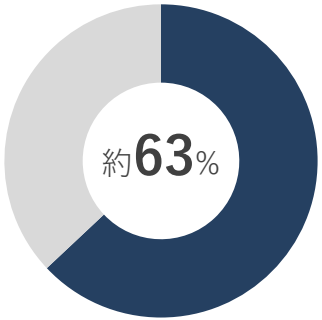
※「MONOist読者調査2024」より 調査期間：2024/6/20～7/24 N=675

Copyright © ITmedia Inc.

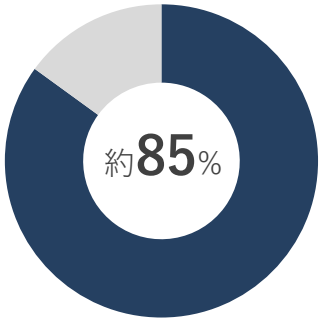
ITmedia ビジネスオンライン

「デジタル戦略リーダー」に向けた実践情報メディア

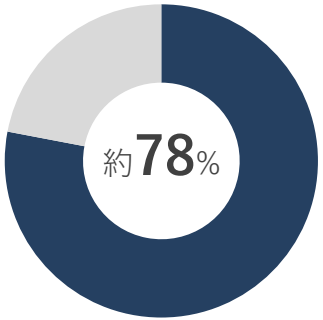
- ■ 媒体資料　https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2020-09-30/sx438b
- ■ URL　https://www.itmedia.co.jp/business/
- ■ 月間PV　約1800万 PV　※2025年2月実績
- ■ 会員数　約28万人　※2025年2月実績



DX推進関与者



業務プロセスのデジタル化に関心



ビジネスモデル変革に関心

Copyright © ITmedia Inc.

告知・集客方法について

予定している告知、集客

・河北新報紙面（約36万部）での新聞広告

・河北新報オンライン（約380万PV）上でのバナー、インフィード広告

・河北新報社ニュースレター（約35,000通）のPR広告

・東北経済産業局 T-Seeds ※　加盟企業への告知依頼

※東北半導体・エレクトロニクスデザインコンソーシアム
https://www.tohoku.meti.go.jp/s_monozukuri/index_semicon.html

・一般社団法人 みやぎ工業会　加盟企業への告知依頼

https://m-indus.jp/

・仙台市×東北大学スマートフロンティア協議会　加盟企業への告知依頼

https://www.city.sendai.jp/project/supercity/sendaisupercity.html

本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。ご不明点等は営業担当までお問い合わせください。

Copyright © ITmedia Inc.

タイムテーブル（リアルセミナー）

13:00-13:40	40分	**基調講演**
13:45-14:05	20分	**スポンサーセッション1**
14:10-14:30	20分	**スポンサーセッション2**
14:30-14:50	20分	**休憩・展示ブース回遊**
14:50-15:10	20分	**スポンサーセッション3**
15:15-15:35	20分	**スポンサーセッション4**
15:35-15:50	15分	**休憩・展示ブース回遊**
15:50-16:10	20分	**スポンサーセッション5**
16:15-16:55	40分	**特別講演**
17:05-17:50	45分	**交流会（予定）**

スポンサーセッションの内容は自社商品の話だけでなく、一般論やトレンドのトピックなどの話も入れるようお願いいたします。

上記タイムテーブルは変更となる可能性がございます。

Copyright © ITmedia Inc.

タイムテーブル（オンラインセミナー）

13:00-13:40	40分	**基調講演**
13:50-14:10	20分	**スポンサーセッション1**
14:20-14:40	20分	**スポンサーセッション2**
14:50-15:10	20分	**スポンサーセッション3**
15:20-15:40	20分	**スポンサーセッション4**
15:50-16:10	20分	**スポンサーセッション5**
16:20-17:00	40分	**特別講演**

上記タイムテーブルは変更となる可能性がございます。

Copyright © ITmedia Inc.

ご協賛メニュー

	セッションプラン	リストプラン
スポンサーセッション （リアル＋オンラインセミナー）	20分	-
全申込者リスト（リアル70名＋オンライン130名） ※内訳はお約束するものではございません。	200名想定	200名想定
視聴者データ・レポートサイト（オンラインセミナーのみ）	●	–
登録者の事前アンケート結果	●	●
スポンサーロゴ掲載	●	●
セッションアンケート （オンラインセミナーのみ）	●	-
資料配布 ※	●	-
開催報告書	●	●
展示ブース　※	●	-
料金（すべて税別・グロス価格）	**¥2,500,000-** ※展示なし¥2,300,000-	**¥2,000,000-**

※お申込者数は想定値となります。
※ご協賛状況により、実施は見合わせする場合がございます。事前のご了承、およびお申込み締切にご協力頂けますようお願いいたします。
※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。
※資料配布は、当日のイベント会場にて**A4サイズ2点（ペラまたは数ページの冊子）**を配布可能です。オンライン配信時はPDFデータになります。
※展示ブースは簡易展示を想定。詳細は別項。展示無しの場合は、定価より展示分の¥200,000を差し引かせて頂きます。
※展示ブースは名刺獲得数をお約束するものではございません。
※リストプランは8月31日(月)までに協賛決定の場合、リアル開催及びオンライン開催の登録ページに掲載させていただきます。
　8月31日(月)以降に協賛決定の場合、オンライン開催の登録ページのみに掲載させていただきます。

Copyright © ITmedia Inc.

会場について（河北新報社ホール）

セミナー会場イメージ

ホール仕様

●スクリーンサイズ　たて400cm×よこ300cm

●ステージの高さ　20cm

●プロジェクター　4,000ルーメン（標準）

●最大収容人数　スクール形式で80人程度
（当日のレイアウトによって収容人数は異なります）

展示仕様

●展示ブースの設置場所は、
セミナー会場隣の展示会場にて実施予定です。

●展示ブースの仕様は長机、椅子の組みあわせといった
簡易的なものになります。大がかりな造作は想定しておりません。

※展示仕様の詳細、および備品関係の料金などついては企画成立後、
改めてお知らせいたします。

Copyright © ITmedia Inc.

メニュー詳細

｜スポンサーセッション

- リアルセミナーでのご登壇
- リアルセミナーの講演を収録してオンラインセミナーで配信
- 製品やサービスをPRできるスポンサーセッション枠をご利用頂けます！

｜全申込者リスト

イベントに申込みをされた、全申込者の名刺情報のリストをお渡しします。

【リアル／オンライン共通】
- ご提供情報：会社名・部署名・役職・電話番号・メールアドレスなどの名刺情報

- それぞれのイベント終了後、3～5営業日以内にExcelデータ形式にて納品

｜視聴者データレポートサイト

- セッションのレポートサイトをご提供します。

- ご提供情報：会社名・部署名・役職・電話番号・メールアドレスなどの名刺情報。※DL可能

※オンラインセミナーのみ

｜セッションアンケート

【リアルセミナー】
・主催側では用意がありません。
・ご実施希望の場合は事務局にお問合せください。

【オンラインセミナー】
- 貴社のセッション枠の時間内に、独自のアンケートを実施頂けます。
- 単一回答、複数回答、自由回答の3種類を組み合わせて自由に設定頂けます。
- アンケートボタンを押すと、ポップアップで表示されます。

｜事前アンケート結果

- 事前登録時に製品選定における立場など（BANT情報）等も合わせて提供します。
- 設問はアイティメディアが設定で個別設定不可。

｜スポンサーロゴ掲載

- リアルおよびオンラインセミナーの集客サイトに、貴社のロゴを掲示し、貴社サイトへのリンクを設定いたします。

｜資料配布

貴社セッション内で来場者/視聴者に向けて、資料の配布が可能です。

【リアルセミナー】
- A4サイズ 2点（ペラまたは数ページの冊子）まで

【オンラインセミナー】
- 配布点数：ご講演資料＋3点まで
- PDFデータを送付いただきダウンロードリンクとするほかに、貴社の指定外部リンクを設定することも可能です。

｜開催報告書

- オンラインセミナー終了後に、リアルセミナー、オンラインセミナーの内容を合わせた報告書を提出いたします。

- オンラインセミナーでは、一般来場者へアンケートを行っており、その集計結果を開催報告書として会期終了後にご提供いたします。

- 個人情報は含まない、集計データでのご提供です。

画像はイメージです。

Copyright © ITmedia Inc.

オプションメニュー

｜セッション収録データ納品

セッション動画を逃さず活用！

プレゼンの力を倍増させる録画データ納品

- セッションありのプランにお申込み頂き、実際に講演した貴社セッションの動画データを納品
- mp4形式
- 収録した動画を納品（編集不可）

料金 **¥50,000~**

※オプションのみでのお申込みはできません（すべて税別・グロス価格）

Copyright © ITmedia Inc.

過去開催実績

東北製造DXサミット2025
東北製造業DXの最新潮流とデジタル活用

事例講演

DXに悩む東北製造業に！
事業の理想形を構想する「逆向き設計的アプローチ」

事業構想大学院大学
特任教授
髙谷 将宏 氏

※過去実績になります

製造業が恰好のターゲット
サイバー攻撃にとって国境とは

ベライゾンジャパン
Senior Solutions Principal Security
森 マーク 氏

※過去実績になります

進化するサプライチェーンとDXの重要性

ローランド・ベルガー
パートナー
小野塚 征志 氏

※過去実績になります

タイトル	東北製造DXサミット2025 ～東北製造業DXの最新潮流とデジタル活用～
リアル開催	2025年10月24日 （金）13:00～16:05 ※16:05～交流会 （河北新報社1Fホール／晴天）
オンライン開催	2025年11月14日（金）13:00～16:00 ※11月24日までアーカイブ配信
対象	主に東北地区の製造業従事者、経営者、工場長、DX推進担当者、IT部門の方、その他、東北DXに関心を持っている企業など
参加費	無料
全申込者数	255名
視聴者数	205名
主催	ITmedia Inc.
共催	河北新報社
協賛	株式会社プロロジス 株式会社リョーサン ※ブース出展 2社
開催報告書	http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2025-12-08/2d33j57
申込みページURL	https://v2.nex-pro.com/campaign/85437/apply?group=2510_TohokuDX

Copyright © ITmedia Inc.

過去申込企業一覧 – 1/3

- AGC
- AGCテクノグラス
- Ask-K
- DAIKO XTECH
- GMOサイバーセキュリティ byイエラエ
- JC-21教育センター
- JFEエンジニアリング
- JFE大径鋼管
- LIQUID
- LIXIL
- NECスペーステクノロジー
- NECソリューションイノベータ
- NTKセラテック
- NTTタウンページ
- NTTドコモビジネス
- OFILM
- Olympus
- OneData
- SBテクノロジー
- Schneider
- SUBARU
- TMEIC
- TOPPAN
- TOPPANエッジ
- Ubicomホールディングス
- Y's ICT
- アイ・シー・ティー・ブレイン
- アイ・ピー・エス
- アイコム
- アイシン
- アイメックス
- アイリスオーヤマ
- アジェンダST
- アルファ
- アルプスアルパイン
- アンリインフィビス
- ウィズテック
- エイチエムソリューション
- エヌエスキュー
- エヌエスシー
- エムテックスマツムラ
- おおさき産業推進機構
- オートネットワーク技術研究所
- オクヤマデンタルアート
- オムロン
- カシオ計算機
- カメイ
- クオリティソフト
- クボタ
- クラレ
- ケディカ
- ケンビ
- コーデンシ
- コニカミノルタジャパン
- サイバーコム
- サイプレスエデュケーションズ
- ササキ
- シマト工業
- ジヤトコ
- ジャパニアス
- ジャパンクリエイト
- シリウスジャパン
- セイコーエプソン
- ソシオネクスト
- ソニー
- ソニーセミコンダクタソリューションズ
- ソフトバンク
- タカインフォテクノ
- タムロン
- チョイデジ
- テクノ・マインド
- デザイア
- テラデザイン
- デル・テクノロジーズ
- テルモ
- デンソー
- トークネット
- トヨタテクニカルディベロップメント
- トヨタ自動車
- トヨタ紡織
- ナナイロ
- ナルックス
- ニデック
- ノヴァトレード
- ハッピージャパン
- パナソニック
- パナソニック エレクトリックワークス社
- パナソニックインフォメーションシステムズ社(PISC)

Copyright © ITmedia Inc.

過去申込企業一覧 – 2/3

- パナソニックエナジー
- パナソニックコネクト
- パナソニックプロダクションエンジニアリング
- パナソニック住宅設備
- ビークルエナジージャパン
- フェローテック
- プラモールド
- マーレエレクトリックドライブズジャパン
- ミツバ
- メディパルホールディングス
- モリタ製作所
- モリマインド
- ヤシマキザイ
- ヤマハ
- ヤマヨ
- ヤンマーエネルギーシステム
- ゆびすい会計システム
- リコー
- リコーITソリューションズ
- レイマック
- レイメイ藤井
- レゾナック
- ロジーワイズ
- ワイ・デー・ケー
- 旭化成エレクトロニクス
- 伊勢化学工業
- 塩野義製薬
- 応用技術
- 横河電機
- 加美電機
- 河北ライティングソリューションズ
- 関口工業
- 関東電気保安協会
- 丸進
- 岸田知博法律事務所
- 宮城県
- 京セラ
- 京写
- 京都製作所
- 共栄物産
- 共伸プラスチック
- 光山電気工業
- 江口技術士事務所
- 高鍬金庫
- 国立大学法人金沢大学
- 三協技術
- 三協立山三協アルミ社
- 三石深井
- 三菱ケミカル
- 三菱自動車工業
- 三菱重工エンジン&ターボチャージャ
- 三菱重工機械システム
- 三菱倉庫
- 三菱電機
- 三菱電機デジタルイノベーション
- 三和化学研究所
- 山安
- 山下工業所
- 山三コンサルタンツ
- 司測研
- 事業構想大学院大学
- 社会医療法人耳鼻咽喉科麻生病院
- 寿金属工業
- 住友ファーマ
- 住友電工デバイス・イノベーション
- 小坂研究所
- 松下タウンクリーナ
- 松下産業
- 新井技術士事務所
- 新川電機
- 新電元工業
- 瑞光
- 積水化学工業
- 仙台市議会
- 仙台市立仙台工業高等学校
- 川崎重工業
- 双日
- 多摩川精機
- 太陽化学
- 大水
- 大成建設
- 大豊工業
- 大和冷機工業
- 第一工業
- 池田金属工業
- 通研電気工業
- 田中金属製作所
- 東亜産業
- 東亜道路工業 東北支社
- 東急コミュニティー

Copyright © ITmedia Inc.

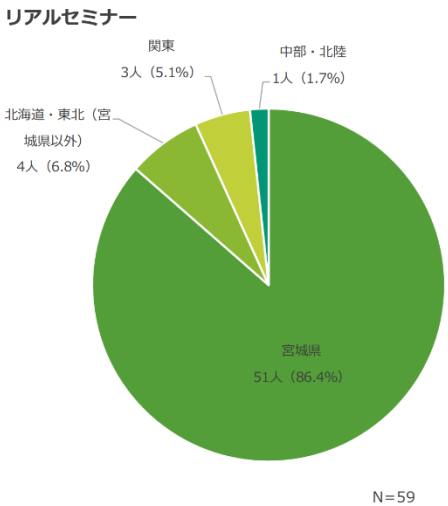
過去申込企業一覧 – 3/3

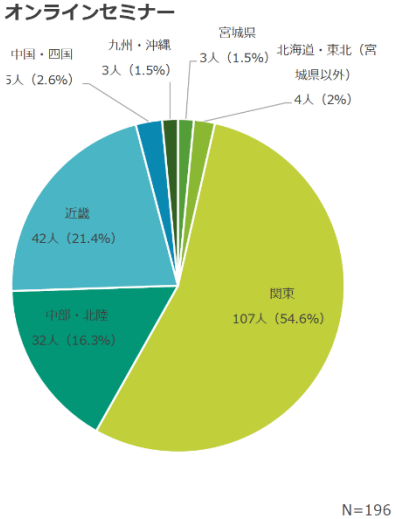
- 東京エレクトロン
- 東興機販
- 東芝
- 東芝ソリューション
- 東芝デジタルソリューションズ
- 東日本マザック
- 東北経済産業局
- 東北発電工業
- 内外テック
- 日の出屋製菓産業
- 日総工産
- 日本コンベンションサービス
- 日本タタ・コンサルタンシー・サービシズ
- 日本メックス
- 日本触媒
- 日本製鉄
- 日本電気
- 日本発条
- 日野自動車
- 日立ビルシステム
- 日立製作所
- 入江
- 稗田裕規写真事務所
- 富士フイルム
- 富士フイルムビジネスイノベーション
- 富士フイルムビジネスイノベーションジャパン
- 富士通
- 武蔵精密工業
- 豊田自動織機
- 北日本電線
- 堀場製作所
- 明治
- 明電舎
- 野水鋼業
- 友鉄工業
- 錢高組

Copyright © ITmedia Inc.

前回開催イベント情報

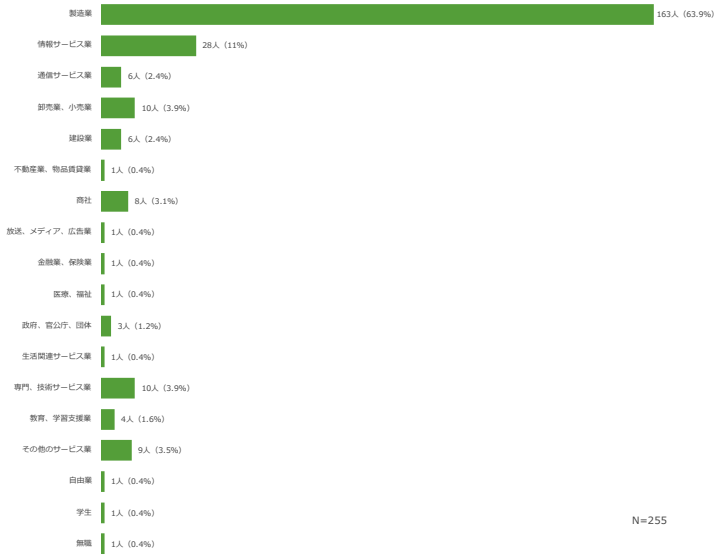
勤務先都道府県





リアルセミナーでは東北地区からの参加者が約9割を占め、
オンラインでは東北に関心のある全国の方にお申し込みをいただきました。

業種

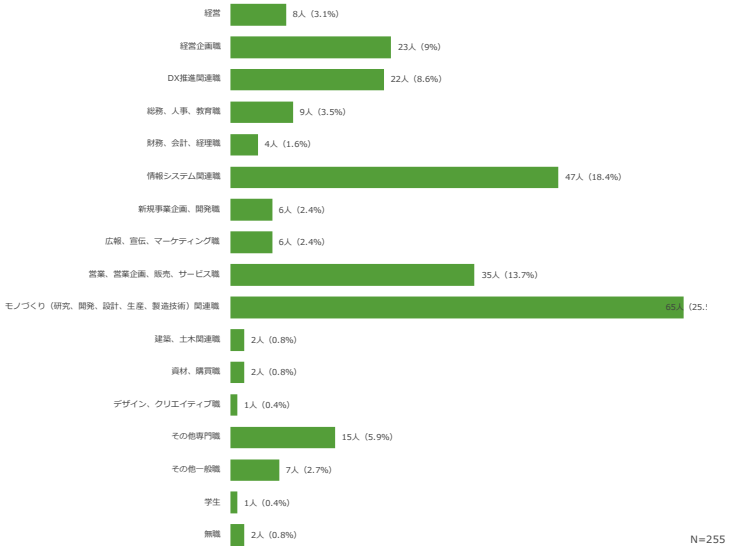


「製造業」の方が最も多く163人（63.9%）、次いで「情報サービス業」の方は
28人（11%）の方にお申し込みをいただきました。

Copyright © ITmedia Inc.

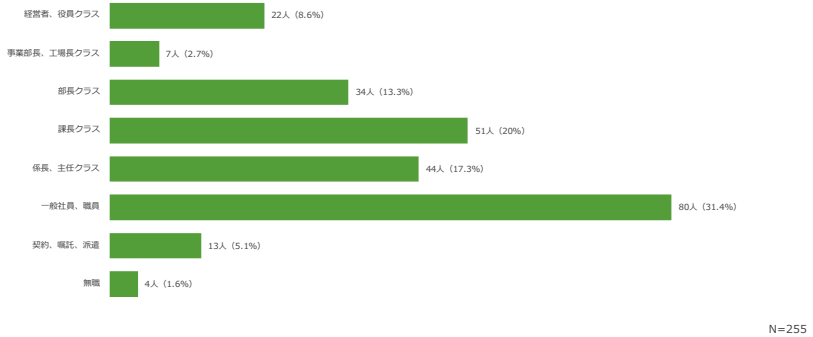
前回開催イベント情報

職種



「モノづくり関連職」の方が最も多く65人（25.5%）、
次いで「情報システム関連職」の方は
47人（18.4%）方にお申し込みをいただきました。

役職

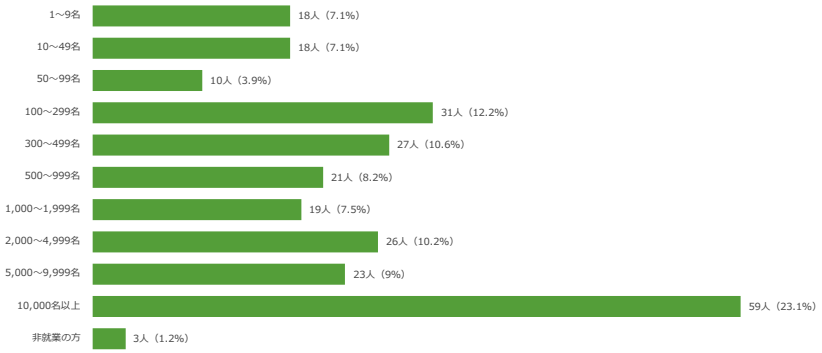


「一般社員、職員」の方が最も多く80人（31.4%）、
次いで「課長クラス」の方は51人（20%）の方にお申し込みをいただき、
「課部長職以上」の方は全体の約4割となりました。

Copyright © ITmedia Inc.

前回開催イベント情報

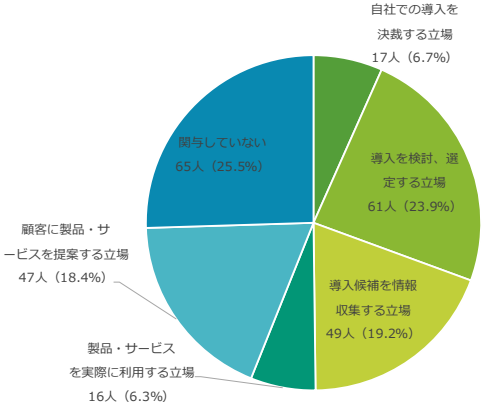
従業員規模



N=255

従業員規模が「10000名以上」の企業の方が最も多く59人（23.1%）、
次いで「100～299名」規模の企業の方は
31人（12.2%）にお申し込みをいただきました。

製品／サービス導入への関与



N=255

「導入を検討、選定する立場」「自社での導入を決済する立場」の方を
合わせると、全体の約3割、78人の方にお申し込みをいただきました。
「関与していない」の方は最も多く65人（25.5%）となりました。

Copyright © ITmedia Inc.

お申込み後の流れ（リアルセミナー）

申込締切

セッションプラン：2026年8月17日(月)
リストプラン　　：2026年11月13日(金)

ご協賛意思を担当営業にお伝えください。
後日、窓口となる各社より発注に関するご案内を送付します。

告知準備

セッションのご講演者情報、ご講演タイトル、貴社ロゴデータなどと合わせてご提出いただく。セッション登録用紙を事務局へご提出ください。

告知開始

2026年9月初旬

事務局にて、イベント告知サイトをオープンいたします。

開催準備

2026年10月初旬

当日のご講演に向けて、講演資料や配布資料の発送などの準備をお願いいたします。
（開催2週間前程度）

開催

2026年10月16日(金)

当日、会場にて講演をしていただきます。

レポート

会期終了3～5営業日以内に事前申込者のリスト（リアル）を提出いたします。

開催報告書はオンライン配信終了後、まとめて提出いたします。

上記スケジュールは目安であり、状況によって変更になる可能性がございます

Copyright © ITmedia Inc.

お申込み後の流れ（オンラインセミナー）

申込締切

セッションプラン：2026年8月17日(月)
リストプラン　　：2026年11月13日(金)

ご協賛意思を担当営業にお伝えください。
後日、窓口となる各社より発注に関するご案内を送付します。

告知準備

リアルセミナーでご提出頂いた内容をそのまま反映いたします。

告知開始

2026年10月中旬（リアル開催後）

事務局にて、イベント告知サイトをオープンいたします。同時に視聴希望者の事前登録も開始いたします。

開催準備

2026年11月初旬

配布資料・視聴者向けセッションアンケート設問などを事務局にご提出ください。
（開催2週間前程度）

開催2営業日前までにレポートサイト情報もお送りいたします。

開催

2026年11月20日(金)

リアルセミナーで収録した動画をオンライン配信形式にて放映いたします。

レポート

会期終了3～5営業日以内に事前申込者のリスト（オンライン）をご提出いたします。
終了後1～2週間程度、セッションのアーカイブ配信を行います。

開催報告書は集計後、別途営業担当より提出いたします。

上記スケジュールは目安であり、状況によって変更になる可能性がございます

Copyright © ITmedia Inc.

ご留意事項

リアルセミナーでの留意事項につきまして

リアルセミナー出展に関する諸規則と運営要項並びに各種要項を記載致しております。

■ブースの割り当てについて

展示小間の割当は、原則として主催者が決定します。

また、展示効果上、その他の理由により必要と認められる場合には、主催者の判断で小間図面を変更し、それに関連して展示小間の割当と配置を変更させていただきます。

ただしこの場合、主催者は、事前にその旨を出展者に通知いたします。

■ブースの管理と免責について

主催者は会場全般の管理・保全について警備員を配置するなど事故防止に最善の注意を払いますが、あらゆる原因から生ずる出展物の損失または損害について、その責任を負いません。出展者は必要な予防措置を講じて下さい。

出展者は展示会終了後、定められた搬出期間内に、ブース内造作物、展示物、その他一切の物件を撤去し、出展スペースを原状回復して下さい。

■有料オプション品について

各ブース出展者には、各ブースと基礎備品をご用意しております。追加の備品・装飾については、オプション申込書をお送りさせていただきますので、そちらでのお申し込みをお願いいたします。

■搬出入について

搬出入については事前に車両等を申請の上、専用の搬出入口より行ってください。詳細の搬出入方法については後日マニュアルにてご案内いたします。

オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、
当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク２：ライブストリーミングプラットフォームにおける障害

配信中にバッファをためておくことで、ユーザー環境によって映像の途切れや音声が途切れる現象を軽減します。
障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、万が一配信プラットフォームが落ちた場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日オンデマンド版を案内いたします。

リスク３：電源障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

リスク４：機材障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク５：視聴側における障害

総視聴数に対する単独（10%以下）の視聴不良はそれぞれの環境に起因する可能性が高いので、問い合わせに対して個別対応いたします。
10件単位で同様の症状がみられる（現場でご報告いただいた）場合は、配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

Copyright © ITmedia Inc.

ご留意事項

キャンセル料につきまして

以下の条件のいずれかに該当する場合、キャンセル料が発生しますので、ご了承ください。

発注書の取り交わし後のキャンセル
登録用紙の提出後のキャンセル
事務局案内開始後のキャンセル

その場合のキャンセル料は以下の通りです。

開催日41日前までのキャンセル　：50%
開催日40日以内のキャンセル　　：100%

ただし、上記キャンセル料を超える実費（会場キャンセル料、講師アサインキャンセル料など）が発生する場合には、その追加費用も含めたキャンセル料を請求いたします。

消費税につきまして

消費税は別途申し受けます。

リアルセミナーでの留意事項につきまして

■開催の中止、変更ついて
主催者は、天災、事変、またはやむを得ない事由により開催が不可能になった場合は、会期を変更もしくは開催を中止することがあります

配信プラットフォームにつきまして

会場構成、運用システム等を含む配信プラットフォームは都合により変更する場合がございます。

Copyright © ITmedia Inc.

株式会社 河北新報社
d-ad@po.kahoku.co.jp　担当：浦田、小澤

アイティメディア株式会社
https://promotion.itmedia.co.jp/contact　担当：営業本部

河北新報社　ITmedia Inc.